

平成28年4月18日
農 林 中 央 金 庫

株式会社J Aアグリサポートたむらの地域復興事業に対する 費用助成決定について

農林中央金庫では東日本大震災により甚大な被害を受けた農林水産業の復興を全力かつ多面的に支援するため、平成23年に「復興支援プログラム」を創設いたしました。

今般、復興支援プログラムを活用し、J A福島さくらの子会社である株式会社J Aアグリサポートたむら（福島県田村市）が取り組む、田村地区における新規就農者研修事業および冷凍加工野菜供給事業への費用助成が決定しましたのでお知らせします。

J A福島さくらの田村地区（旧J Aたむら管内）は、震災以降農業生産基盤が縮小しており、特に基幹産業である葉たばこ生産は、原発事故の影響を受け平成23年度に作付を見合わせて以降、販売縮小等により耕作面積および生産者が大幅に減少したため、優良農地の耕作放棄地化が進行し、営農モデルの再構築が必要となっていました。

こうした課題に対応するため、当J Aでは、作目転換による新たな農業経営モデル構築に向けて、株式会社J Aアグリサポートたむらを通じ、パイプハウスを利用した新規就農者研修事業（ハウストマト栽培）による新規就農者支援と、学校給食等への冷凍加工野菜供給事業（ほうれん草他）の実施により、震災後の地域農業復興に取り組むこととしております。

当金庫としては、原発事故による農業生産基盤の縮小を克服し、地域農業振興を目指す本取組を後押しする観点から、新規就農者研修に必要なパイプハウス3棟および冷凍加工野菜供給事業に必要な収穫機の導入費用を助成することとしました。

当金庫では、引き続き「復興支援プログラム」を通じて、地域の農林水産業の復興を支援してまいります。

以上

【本件に関するお問合わせ先】

農林中央金庫 広報企画室（田口・三上）
TEL： 03-5222-2017

1 株式会社 J A アグリサポートたむらの概要（平成 28 年 3 月末時点）

名 称	株式会社 J A アグリサポートたむら
所 在 地	福島県田村市船引町船引字南町通 1 6 0
設 立 年 月 日	平成 2 7 年 7 月 2 1 日
代 表 者	根本 俊男
業 務	農産物生産・農作業受託，研修事業等
資 本 金	2， 0 0 0 万円
特 徴	・田村地区のトマト栽培は，昭和 4 0 年代から国の産地指定を受け，地域の基幹作物となっている。 ・トマトは他の作物と比較し反当たりの販売額も高く農業経営の柱となる品目のため，新規就農者研修事業の研修品目に選定。 ・J A では震災に伴う原発事故で中断していた学校給食への冷凍加工野菜供給事業を復活，地域農業の活性化を図る。 ・当社では野菜の収穫作業を受託し，栽培面積の拡大と耕作放棄地の解消，後継者の確保を図る。

2 田村地区のトマトおよびほうれん草のイメージ



田村地区のトマト



冷凍加工用ほうれん草の栽培